

令和6年度 三重森林管理署 重点取組事項

- 1 公益重視の管理経営の推進等
- 2 「新しい林業」の実現に向けた取組の展開
- 3 民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及

令和6年4月
三重森林管理署

1 公益重視の管理経営の推進等

大杉谷国有林の植生回復

大杉谷国有林（大台町）は、標高差が1,400m近くあり暖温帯から亜高山帯まで多様な森林が連続する学術的に貴重な地域。

昭和30年代の台風による大規模な風倒被害の後、ミヤコザサの分布拡大とこれを餌とするシカの個体数増加により、下層植生が衰退し、森林更新が停滞。

このため、土砂安定化のための溪間工事や山腹工事、植生保護柵の設置、大杉谷国有林で採取した種から育てた苗木の植栽、シカの捕獲を実施。

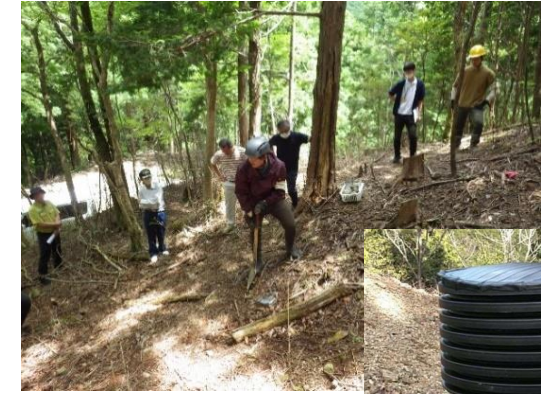


ミヤコザサや立ち枯れしたトウヒとシカ
(令和5年6月)



鋼製谷止工（5年度施工）

大杉谷国有林の植生回復



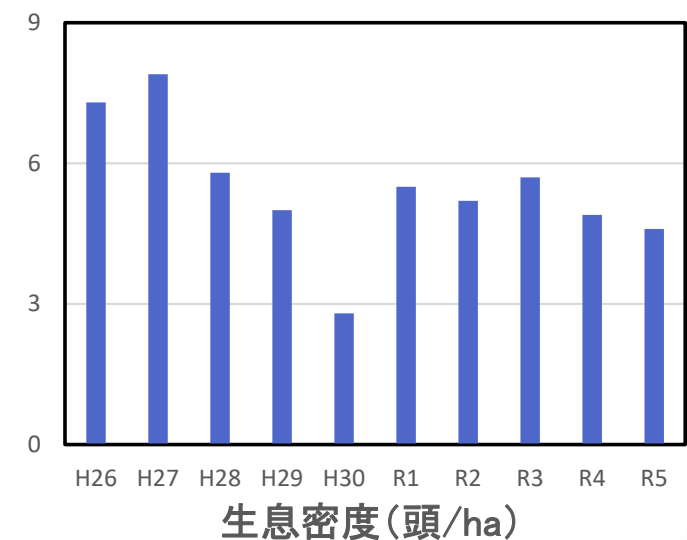
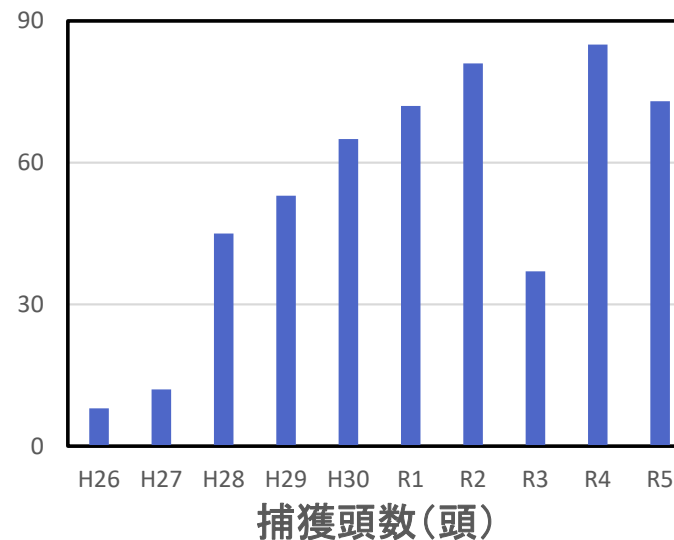
植生保護柵の中で育つ天然生トウヒと大杉谷で採取した種由来の地域性苗木

有識者による現地検討会とシカ埋設用大型排水管



植生保護柵設置ボランティア
(大台ヶ原・大杉谷の森林再生応援団)

大杉谷国有林におけるシカの捕獲頭数と生息密度



七里御浜国有林の海岸防災機能や保健休養機能の発揮

七里御浜国有林（熊野市、御浜町、紀宝町）は約25kmの海岸林。

防風保安林として市街地や農地を守るとともに、吉野熊野国立公園や世界文化遺産に指定され、散策などの場として多くの人々が利用。

昭和30年代以降、クロマツの松くい虫被害による枯損が続くほか、令和元年の台風により海岸浸食や塩害が発生。



七里御浜の遠景



七里御浜の林内

七里御浜国有林の海岸防災機能や保健休養機能の発揮

七里御浜国有林の海岸防災機能や保健休養機能の発揮に向け、クロマツへの薬剤注入や被害木の伐倒駆除、マツノザイセンチュウ抵抗性クロマツの植栽や防風垣の設置を実施。



マツ樹体内に侵入するマツノザイセンチュウ（病原虫）が増殖できないように、薬剤をクロマツの樹幹へ注入し、松枯れを予防

塩害が発生した海岸林



マツクイムシ抵抗性クロマツを植える住民
(七里御浜防風林GG作戦)



防風垣に守られたマツクイムシ抵抗性クロマツ

鍛冶屋又官行造林の崩壊地対策

平成23年の台風により鍛冶屋又官行造林（紀北町）で約10haの深層崩壊が発生。

流木や土砂流出による被害を防ぐため、スリット谷止の維持管理を行うとともに、紀北町、三重県との三者協議会を通じて情報を共有。



崩壊地の現状（令和5年8月）



流木、土砂の捕捉状況(令和5年8月)



流木や土砂の流下を防ぐスリット谷止

森林整備と木材供給

多面的機能を発揮する健全な森林を造成するとともに資源の循環利用を進めるため、悟入谷国有林（いなべ市）、大杉谷国有林（大台町）、大又国有林（熊野市）で、274haの搬出間伐を行い、6,800m³の丸太を生産。
大又国有林（熊野市）では林道改良工事も実施。



森林整備箇所での集造材
(悟入谷国有林 いなべ市)



林道改良工事予定箇所
(大又国有林 熊野市)



中間土場に集積された
システム販売材

販売方法	材積 (m ³)
委託販売	1,970
システム販売 (一般材)	2,300
システム販売 (原料材)	2,530
計	6,800

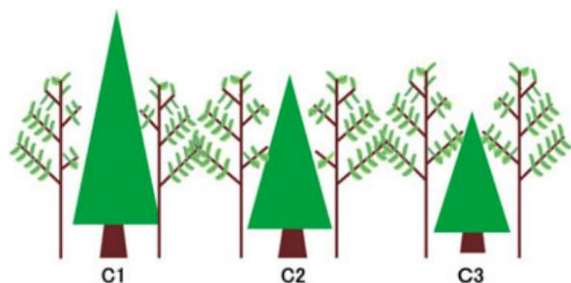
委託販売は、原木市場に委託して、セリ等により販売。
システム販売は、協定を締結した製材工場等へ安定的に供給。

2 「新しい林業」の実現に向けた取組の展開

造林の低コスト化・省力化

<下刈りの削減や省力化>

雑草木との競合状態を見極めながら下刈りの回数を削減。
秋冬に下刈りを実施し、労働の負荷軽減や安全確保を期待。



下刈り省略箇所（悟入谷国有林 いなべ市）
上：令和4年9月、翌年度の下刈り省略を決定
右上：令和4年12月、当年度の下刈り後
右下：令和5年9月、下刈り省略後の初秋

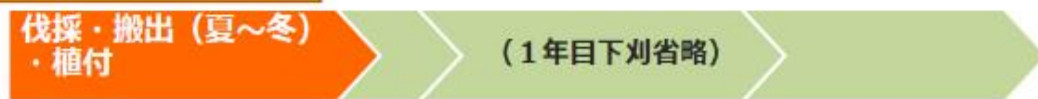


<伐採と造林の一貫作業システム>

従来作業の工程



一貫作業システムの工程



植付適期が広く伐採直後の植付が可能なコンテナ苗を用いて、伐採から造林まで同時に契約して事業を一体的に実施。

植付を考慮した全木集材による地拵の省略、フォワードによる苗木やシカ防護柵の運搬、伐採直後の植付による下刈り回数の削減などを期待。

低密度植栽と下刈り省略試験

平成22(2010)年に、2,000本/ha、1,500本/ha、1,000本/haでヒノキ実生苗を植栽、それぞれに下刈り区と無下刈り区の試験地を三重県林業研究所と共同で鍛冶屋又国有林（紀北町）に設定。枯損はほとんど未発生。



2,000本/ha区



1,500本/ha区



1,000本/ha区

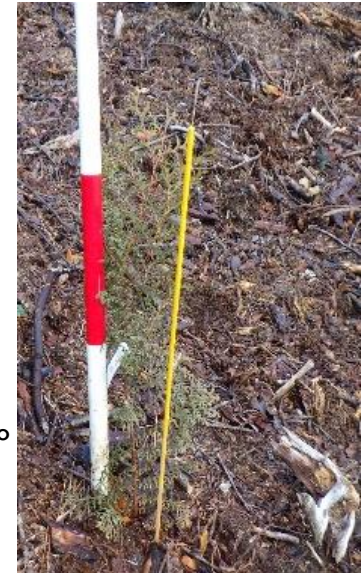
これまでのところ、樹高成長は植栽密度や下刈りの有無によらず同程度。

樹冠面積と胸高直径の成長量は、9年生で実施した除伐前は無下刈り区が下刈り区より小さく、除伐後は両区とも同程度。

エリートツリーや早生樹の試験

エリートツリーとは、各地の山で選抜された精英樹（第1世代）の中でも、特に優れたものを交配した苗木の中から選ばれた、第2世代以降の精英樹。

スギ及びヒノキのエリートツリーを令和4(2022)年11月に悟入谷国有林（いなべ市）に植栽。



ヒノキのエリートツリー



センダン
20～30年で家具材・内装材として利用可能



コウヨウザン
30年で樹高25m程度に成長し、材質強度がヒノキと同程度

鍛冶屋又国有林（紀北町）に、平成27(2015)年にセンダン、平成30(2018)年にコウヨウザンを植栽。

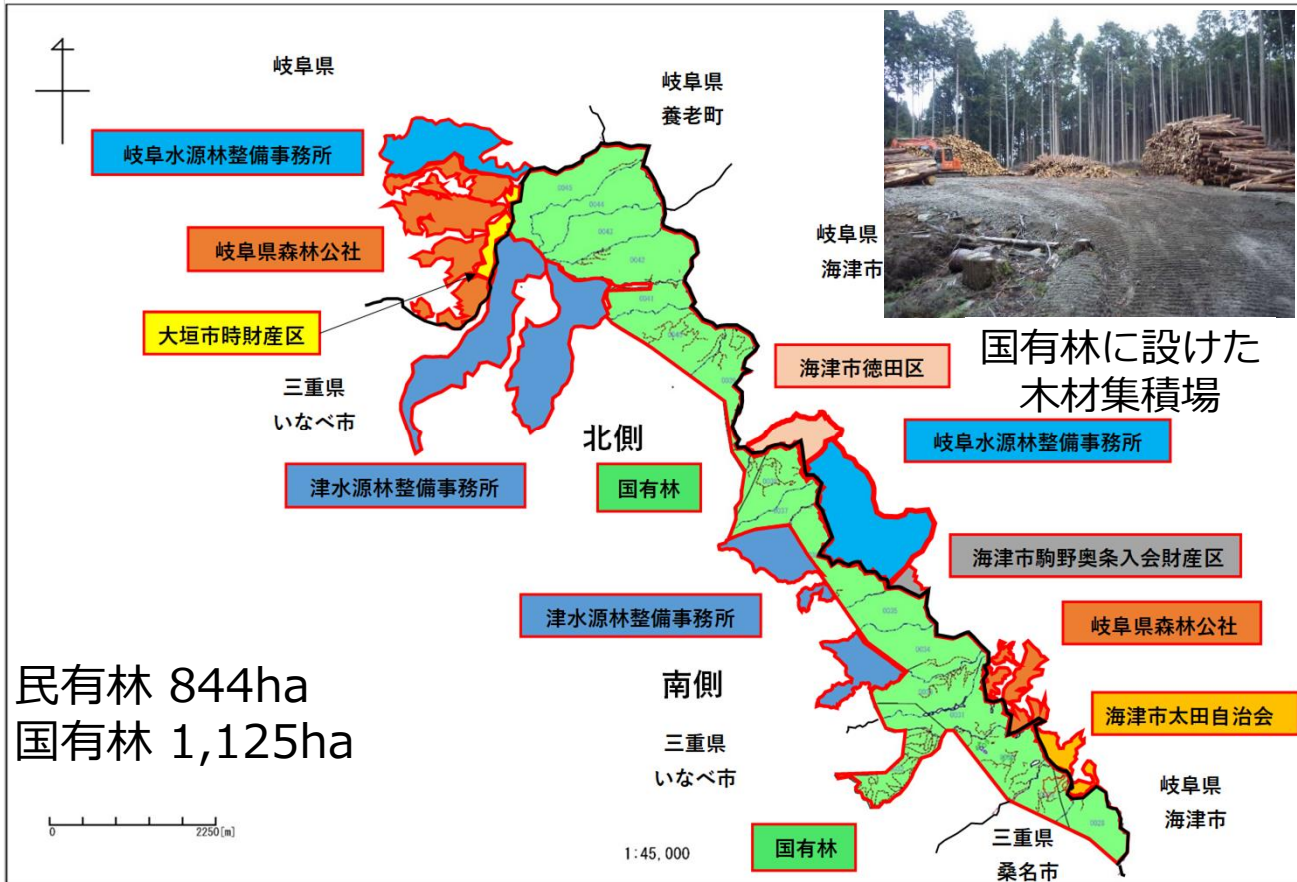
3 民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及

地域との連携

<森林共同施業団地>

悟入谷国有林（いなべ市）及び古野裏山国有林（桑名市）に隣接する三重・岐阜両県の森林所有者と平成28年に協定を締結。路網の相互利用や木材集積場の活用により、これまでに民有林105ha、国有林242haの搬出間伐を実施。

令和6年度は、大垣市側の民有林から国有林を経由して三重県側へ通じる路網計画に従い、作業道を200m新設。



<花粉症発生源対策>

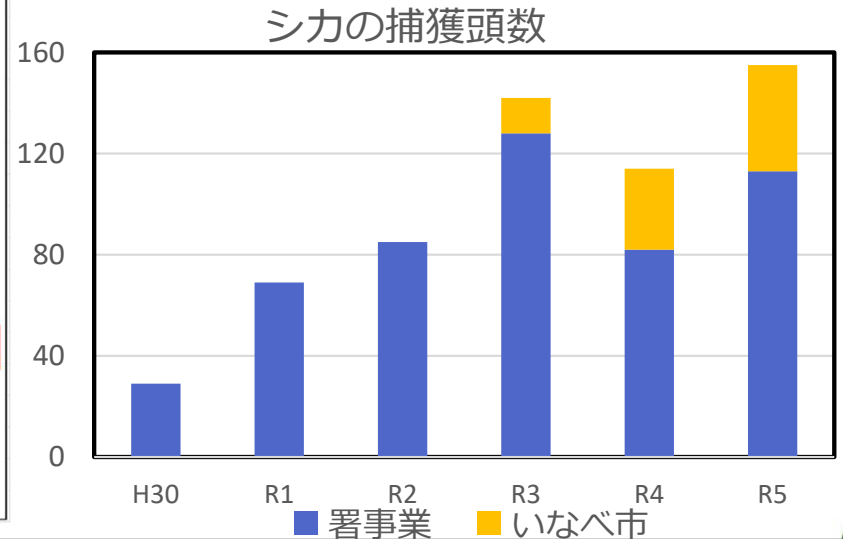
三重県が設定した「スギ人工林伐採重点区域」に準じて、国有林においても立木販売による主伐を公告。

購入者による伐採の後、花粉の少ない苗木を植栽。



<シカの捕獲>

令和3年度にいなべ市鳥獣害防止対策協議会と協定を締結してわなを貸し出し、地域の狩猟者がシカを捕獲。



地域との連携

<こどもちゃれんじ教室>



伊賀市教育委員会と協定を締結し、平成21年度から焼尾国有林（伊賀市）において、小学生を対象にした森林教室などを共催。

<シカの捕獲>

伊賀市鳥獣害防止対策協議会と協定を締結し、捕獲場所を提供、わなや林道鍵を貸出。地域の狩猟者がシカを捕獲。



協定による捕獲の実績

令和4年度	17頭
令和5年度	34頭

青岳国有林（伊賀市）
に設置した箱わな

みえ森林・林業アカデミーとの連携

みえ森林・林業アカデミーの市町職員講座において、国有林に関する講義と事業現場見学を実施。



悟入谷国有林（いなべ市）、令和5年7月

現地検討会の開催

低コスト省力造林などを実施している現地で、自治体や事業体の皆様と検討会を開催。



悟入谷国有林（いなべ市）、令和5年11月

主要事業量内訳

区分	項目	単位	令和6年度当初予定
収穫	主伐	m ³	46,662
	間伐	m ³	53,060
販売	立木販売	m ³	48,062
	製品販売	m ³	6,800
造林	地拵	ha	0.24
	植付	ha	1.40
	下刈	ha	21.34
	つる切・除伐	ha	—
	保育間伐 (活用型・存置型)	ha	300.55
	保育間伐 (本数調整伐)	ha	18.80
林道	新設	m	300
	改良	m	1,280
治山	国有林直轄治山	百万円	47
	民有林直轄治山	百万円	—



- ①事業量は、前年度からの繰越を含む予算に計上された数量です。
- ②収穫、販売には、分収林の民収分の数量を含みます。
- ③林道には、林業専用道規格相当の作業道を含みます。
- ④治山には、災害復旧事業を含みます。

【問い合わせ先】

三重森林管理署

TEL : 050-3160-6110

: 0595-82-0069

所在地 : 三重県亀山市本町1-7-13

令和6年4月11日版

三重森林管理署



(参考) 三重県内の国有林と森林管理署の組織

三重県内の国有林野は2万2千ha、官行造林地は1千5百haで、県内森林面積の6%、人工林率は48%。奈良県、滋賀県、岐阜県との県境付近を中心に分布。

伊賀、北伊勢、南伊勢、尾鷲熊野の4つの森林計画区に区分して管理。

三重森林管理署 (亀山市)

北勢森林事務所 (亀山市)

四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、木曾岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町、津市、伊賀市、名張市

松阪森林事務所 (紀北町)

津市、松阪市、多気町、明和町、伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町

長島森林事務所 (紀北町)

大台町、大紀町、南伊勢町、紀北町

尾鷲森林事務所 (尾鷲市)

大台町、紀北町、尾鷲市

飛鳥森林事務所 (熊野市)

熊野市、御浜町、紀宝町

尾鷲治山事業所 (尾鷲市)

注：赤字は、国有林野、官行造林地が所在する市町

